

別紙

福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名称：しなの福祉教育総研	所在地：386-1101 長野県上田市下之条 804-39
評価実施期間： 令和3年11月1日から令和4年3月28日 *契約日から評価結果の確定日（通常、評価結果報告会日）まで	
評価調査者（評価調査者養成研修修了者番号を記載） B2020068 B16034	

2 福祉サービス事業者情報（令和3年 月現在）

事業所名：ほっとハート親愛 （施設名）	種別：障害福祉サービス事業所 （生活介護事業所）
代表者氏名： （管理者氏名） 関 潤子	定員（利用人数）： 20名
設置主体：社会福祉法人 親愛の里 経営主体：社会福祉法人 親愛の里	開設（指定）年月日： 平成25年10月1日
所在地：〒399-3301 長野県下伊那郡松川町上片桐 4595-40	
電話番号：0265-34-7151	FAX番号：0265-36-7105
電子メールアドレス：hotheart@shin-ai1996.org	
ホームページアドレス：http://shin-ai1996.org	
職員数	常勤職員： 8名 非常勤職員 7名
専門職員	（専門職の名称） 看護師 1名 社会福祉士 2名
	精神保健福祉士 1名 精神保健福祉士 1名
	介護福祉士 1名
施設・設備 の概要	（居室数） （設備等） 作業訓練室、共有スペース、静養室・更衣室 食堂、浴室(1室)トイレ(3室)、事務所・相談室

3 理念・基本方針

<p>○基本理念 『人権の保障と幸福を共に創る』</p> <p>○基本方針(職員の使命)</p> <p>(1) 私たちは、人として尊ぶ。</p> <p>(2) 私たちは、私たち自身の人間性の向上に努め、健康で豊かな生活を創る。</p> <p>(3) 私たちは、利用者が地域等において、その人らしい生活を送ることができるよう支援する。</p> <p>(4) 私たちは、地域の社会資源として、地域とともに歩む。</p> <p>(5) 私たちは、福祉の未来を創る。</p>

4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

平成13年10月に知的障害者デイサービスセンターとして開所し、現在は生活介護事業所として運営しています。重度障がいの方の、働くより一步手前の社会参加の場としての役割を担い、グループワークや活動のなかでの役割分担を大切にしています。仲間と一緒に過ごし集団の中で認められることで、一人ひとりが安心して自分を表現できる場となるよう取り組んでいます。

5 第三者評価の受審状況

受審回数（前回の受審時期）	回（ 年度）
---------------	--------

6 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

◇特に良いと思う点

(1) 管理者・職員は一丸となって利用者の毎日の活動を支援されていました。

○障がいにより自身の気持ちを語れない利用者には、活動への参加の意思決定について選択できるしくみが用意されていました。また、不安時の休息場所も設置されていました。活動内容には利用者がお互いに認め合い、楽しめる活動として紙漉きはがきや壁アート作りが用意されており、職員の利用者と共に作り上げようとする姿勢が伝わりました。

(2) 一日の活動内容を利用者丁寧に説明されていました。

○事業所では朝会の際に、職員が輪番で当日の予定等を利用者にわかりやすく説明しています。職員は利用者に興味や関心を寄せてもらえるような話題の提供に努めていました。

(3) 日常生活の中にリハビリを取り入れた支援がみられました。

○日常生活の中で、車椅子の利用者がトイレや脱衣所で立位がとれるよう手摺の位置や高さを調整し、通常の動作の中に機能訓練の要素を取り入れた工夫がみられました。

(4) 利用者を中心としたグループワークの活動を重視しています。

○事業所では季節を感じられるアート作品を利用者と職員が協同で制作し、正面の壁面に展示しています。作成に当たっては、重い障がいがあっても利用者一人ひとりの役割を見出し、関わった足跡を残す取り組みがみられました。

(5) 事業所で制作した作品を媒介に地域との関わりを展開しています。

○地域のボランティアの協力を得て、事業所が力を入れているカレンダーの原画制作をしています。出来上がったカレンダーは地域の図書館や公民館で展示したり、地域での販売活動を通して、ほっとハート親愛の情報発信に力を入れています。

◇特に改善する必要があると思う点

(1) 利用者並びに職員が過ごしやすい住環境に配慮願います。

○事業所が狭く、利用者の様々な場面によっては個別のスペースとして使える空間の必要性を感じている職員がいました。また、男女の更衣室の設置を望む声も聴かれました。法人の中長期施設整備計画の中で優先的に実施されることを望みます。

(2) 利用者が落ち着いて過ごせる場所の設置を検討願います。

○既存の建物の為難しさもありますが、不安時の休息場所について、ゆっくり休みたい時の空間として、利用者の求める場所になっているかについて検討をお願いします。

7 事業評価の結果（詳細）と講評

- ・ 共通評価項目(別添1)
- ・ 内容評価項目(別添2)

8 利用者調査の結果

聞き取り方式（別添3－2）

9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント（別添4）